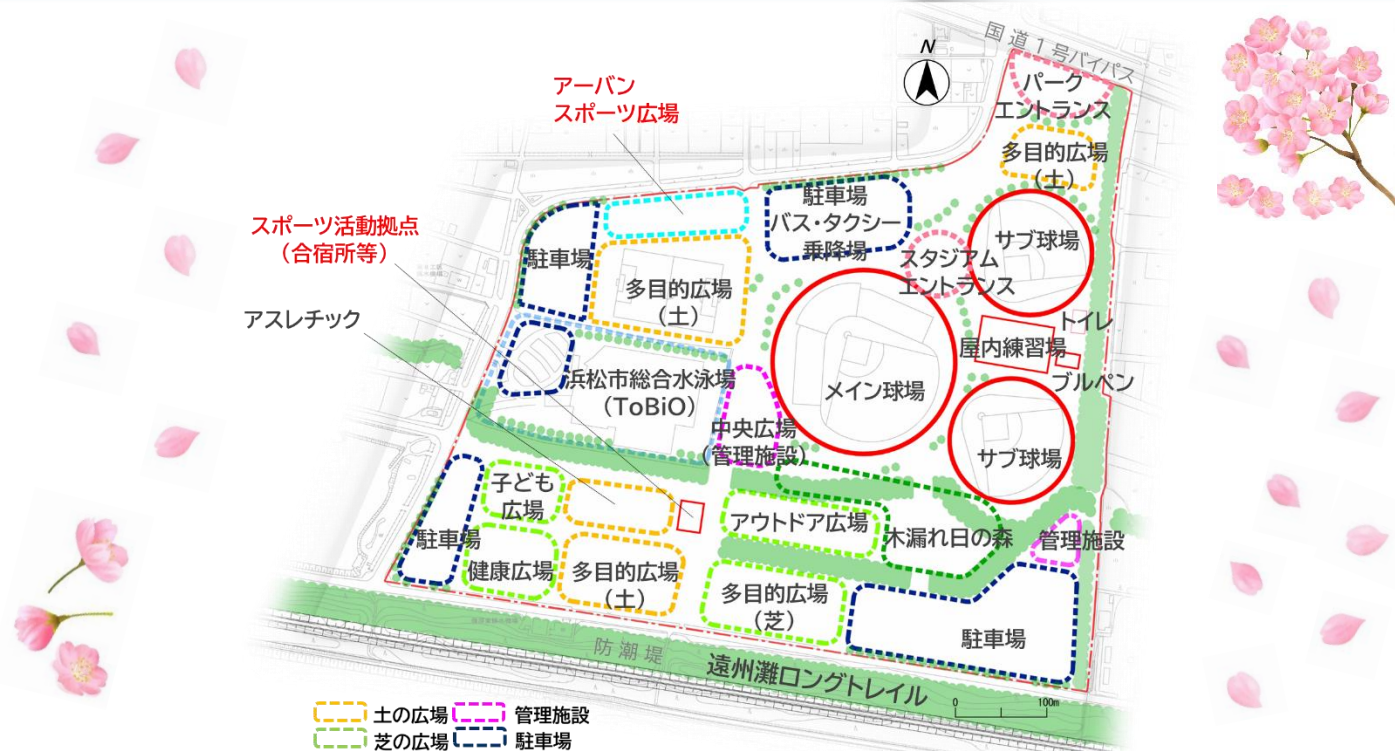


基本計画素案に盛り込む公園整備プラン

令和5年2月議会において、コンセプトの異なる公園整備プランを評価し、「みんなが楽しめる健康・スポーツ公園」に決定しました。

その後、官民連携導入可能性調査の結果を踏まえ、スケートボード・BMX等のアーバンスポーツ広場、合宿所等の利用が可能なスポーツ活動拠点を追加しました。



SPARK NEWS

令和6年3月18日
発行：静岡県公園緑地課
vol.23



皆様の意見を募集します！

近日中に基本計画素案のパブリックコメントを実施します。
是非、当公園に関するご意見をお寄せください。



浜名湖花博2024開催！

浜名湖花博 20周年記念事業を以下の会場で開催します！是非お越しください❀
浜名湖ガーデンパーク：令和6年4月6日～令和6年6月2日
はままつフラワーパーク：令和6年3月23日～令和6年6月16日
※詳しくは県HPをご確認ください。



官民連携導入可能性調査の結果を踏まえて、
基本計画の素案を作成しました！

遠州灘
海浜公園
(篠原地区)

静岡県交通基盤部都市局公園緑地課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
TEL: 054-221-3626
FAX: 054-221-3493
E-mail: shinohara@pref.shizuoka.lg.jp
URL: http://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-560/index.html



浜松市都市整備部公園課
〒430-0923 浜松市中区北寺島町617-6
TEL: 053-457-2353
FAX: 053-457-2164
E-mail: kouen@city.hamamatsu.shizuoka.jp

「Spark News」は、遠州灘海浜公園(篠原地区)に関する最新の情報等をお知らせする広報紙です。

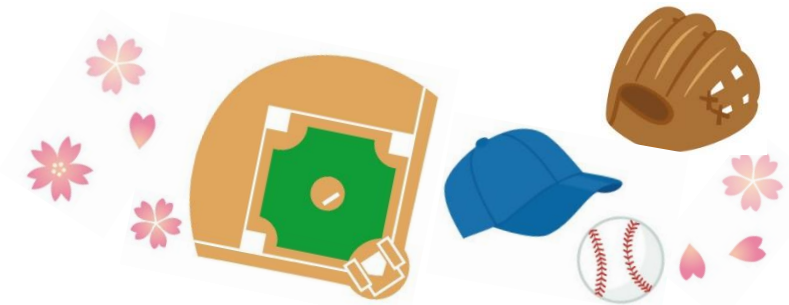
◆メールでのご意見もお待ちしております！

基本計画素案に盛り込む野球場の規模・構造

令和5年2月議会において、アカウミガメへの影響を考慮して屋外の照明ありの野球場タイプを候補から除外しました。その後、官民連携導入可能性調査の結果を踏まえ、野球場のタイプを3案に絞り込みました。

【令和5年度の官民連携導入可能性調査の結果】

- ・ 浜松市営球場における高校野球大会の最大入場者数の実績から、内野席は6,000席以上が必要である
- ・ 県内で同規模の内野席を有する野球場の収容人数は、内外野を合わせて1.3万人以上である
- ・ 需要調査結果からプロ野球公式戦は本拠地での開催が多く、地方での開催は少ない
- ・ 交通アクセス等に課題があり、現状では大規模イベントの開催が見込めない
- ・ P F I 事業が成立する可能性が高い



【絞り込みの考え方】

- ・ 現在の需要見込みに合致し、P F I 事業の成立が見込める1.3万人以上の規模
- ・ 規模・構造の変更が困難なタイプを除外

■ 1.3万人の屋外型（愛鷹球場相当：タイプD）

- ・ 建設費・維持管理費が最も安価であり、最低限必要な規模
- <留意点>
- ・ プロ野球を開催するには規模が小さく、イベントを開催するには天候の影響を受ける

■ 2.2万人の屋外型（草薙球場相当：タイプB）

- ・ 県西部地域の拠点球場としての役割や、都市規模に応じた草薙球場と同規模
- <留意点>
- ・ プロ野球は開催可能であるが、イベントを開催するには天候の影響を受ける

■ 2.2万人の多目的ドーム型（地元が要望する規模・構造：タイプX）

- ・ 野球以外の幅広いイベントも開催可能な構造
- <留意点>
- ・ 地元（浜松市・経済界）による公園周辺のまちづくりやプロ野球以外の大規模イベント誘致によるにぎわい創出の具体化及び交通アクセスの改善
- ・ 地元（浜松市・経済界）や民間企業からの建設費・維持管理費の負担や再生可能エネルギー活用等による利用料金の低減

	(R4算出)
概算事業費	70億円
年間維持管理費 (大規模改修費除く)	0.5億円

静岡県営愛鷹球場
(愛鷹広域公園提供)



	(R4算出)
概算事業費	100億円
年間維持管理費 (大規模改修費除く)	0.7億円

いわて盛岡ボールパーク
(盛岡市提供)



	(R4算出)
概算事業費	370億円
年間維持管理費 (大規模改修費除く)	1.3億円

札幌ドーム
(札幌市提供)



【公園基本計画素案における野球場の規模・構造】

野球場の規模・構造は「1.3万人の屋外型」、「2.2万人の屋外型」、「2.2万人の多目的ドーム型」の3案を基本計画素案に盛り込む



6 メイン球場の規模・構造

本公園の核となるメイン球場については、現在の需要見込みに合致し、PFI事業の成立が見込め、さらに規模・構造の変更が可能なことを踏まえ、以下の3案に絞り込みました。

■ 1.3万人の屋外型（愛鷹球場相当）

- ・建設費・維持管理費が最も安価であり、最低限必要な規模
- <留意点>
- ・プロ野球を開催するには規模が小さく、イベントを開催するには天候の影響を受ける

■ 2.2万人の屋外型（草薙球場相当）

- ・県西部地域の拠点球場としての役割や、都市規模に応じた草薙球場と同規模
- <留意点>
- ・プロ野球は開催可能であるが、イベントを開催するには天候の影響を受ける

■ 2.2万人の多目的ドーム型（地元が要望する規模・構造）

- ・野球以外の幅広いイベントも開催可能な構造
- <留意点>
- ・地元（浜松市・経済界）による公園周辺のまちづくりやプロ野球以外の大規模イベント誘致によるにぎわい創出の具体化及び交通アクセスの改善
- ・地元（浜松市・経済界）や民間企業からの建設費・維持管理費の負担や再生可能エネルギー活用等による利用料金の低減

● 屋外型(1.3万人)のイメージ



静岡県営愛鷹球場（愛鷹広域公園提供）

（R4算出）

概算事業費	70億円
年間維持管理費 （大規模改修費除く）	0.5億円

● 屋外型(2.2万人)のイメージ



いわて盛岡ボールパーク（盛岡市提供）

（R4算出）

概算事業費	100億円
年間維持管理費 （大規模改修費除く）	0.7億円

● ドーム型(2.2万人)のイメージ



札幌ドーム（札幌市提供）

（R4算出）

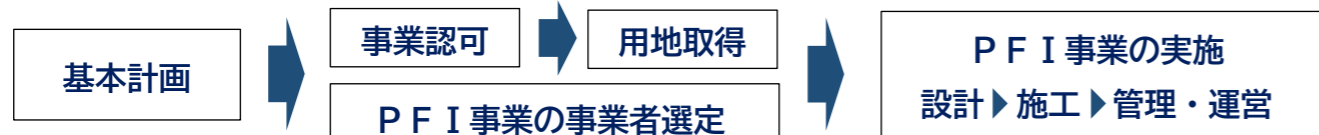
概算事業費	370億円
年間維持管理費 （大規模改修費除く）	1.3億円

7 事業手法

民間事業者のノウハウを活用することで財政負担の軽減を図ることが期待でき、さらに民間資金を活用することで、財政負担の平準化も見込める官民連携事業の手法であるPFIにて事業を実施することを基本とする。

8 今後の進め方

基本計画策定後、国の事業認可を取得し用地取得を進めていきます。
また、併行してPFIによる事業実施に向けて、事業者選定の手続きを進めます。



遠州灘海浜公園（篠原地区）基本計画（素案） 概要版

1 背景

遠州灘海浜公園は、浜松市沿岸部に位置し、中田島砂丘や松林などの浜松市を代表する景観を有する広大な公園であり、天竜川河口地区、中田島地区、篠原地区、沿岸地区で構成されています。

篠原地区につきましては、東日本大震災を契機に当公園を含む沿岸部にて防潮堤の整備が進み、地区をとりまく状況が大きく変化したことをきっかけに、スポーツ等の活動拠点となる公園の整備に向けて、公園の基本方針と導入が望ましい施設等について検討を進めてきました。



■ 篠原地区を西側から臨む(左写真)
篠原地区内には、既に浜松市により総合水泳場(ToBiO)が整備されており、その他は玉葱畑等が広がる自然豊かな景色が広がっています。
また沿岸部は、アカウミガメの産卵地としても有名な国内有数の長大な砂浜が広がっています。

2 基本計画策定までの経緯

- 昭和37年12月 都市計画決定
- 平成28年5月 遠州灘海浜公園基本構想を策定
- 平成31年3月 基本計画の検討を開始
- 令和2年3月 県民やスポーツ関係者等から意見聴取を行い、複数の公園整備プランを作成
- 令和4年7月 比較検討プラン<原案>の公表（コンセプトの異なる3つの公園整備プラン）
- 令和5年3月 公園整備プランの選定（プラン3「みんなが楽しめる健康・スポーツ公園」）
- 令和5年6月 官民連携導入可能性調査の実施
- 令和6年3月 基本計画(素案)を策定

3 コンセプト

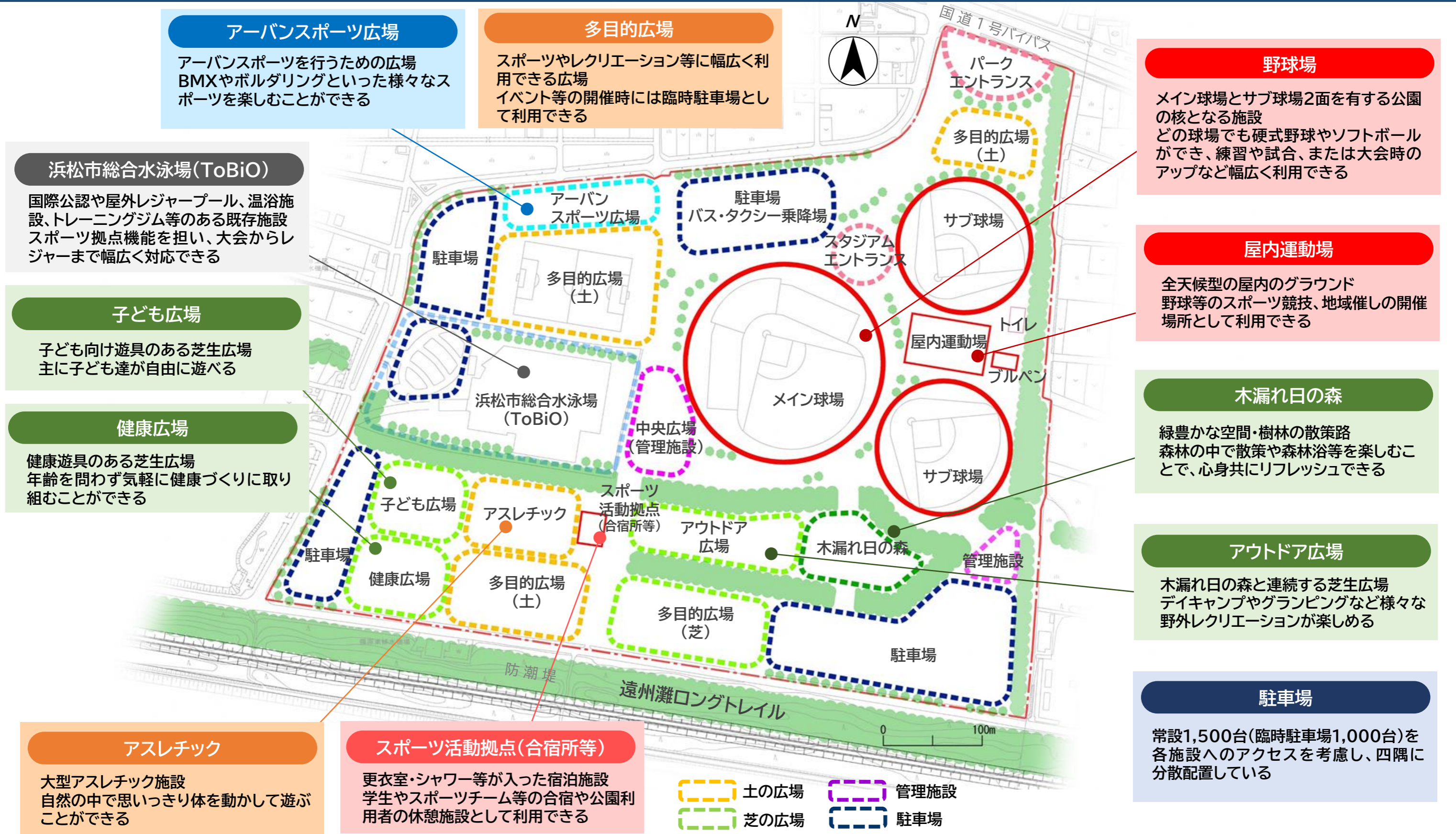
「みんなが楽しめる健康・スポーツ公園」

豊かな緑地空間の中、野球を中心としたスポーツやレクリエーションを通じて、幅広い年齢層の県民が健康づくりに取り組むことができる公園

4 基本方針

- ・ 競技スポーツから健康づくりまで様々なスポーツを楽しめる空間の創出
- ・ 人々が自然の中で安らぎやアウトドアレジャーを楽しめる空間の創出
- ・ 生物多様性や地球環境への配慮
- ・ 効率化・コスト縮減とサービス向上を両立するため民間ノウハウや地域の多様な主体と協力した管理運営手法の活用

5 施設配置図



アーバンスポーツ広場
 アーバンスポーツを行うための広場
 BMXやボルダリングといった様々なスポーツを楽しむことができる

多目的広場
 スポーツやレクリエーション等に幅広く利用できる広場
 イベント等の開催時には臨時駐車場として利用できる

野球場
 メイン球場とサブ球場2面を有する公園の核となる施設
 どの球場でも硬式野球やソフトボールができ、練習や試合、または大会時のアップなど幅広く利用できる

屋内運動場
 全天候型の屋内のグラウンド
 野球等のスポーツ競技、地域催しの開催場所として利用できる

木漏れ日の森
 緑豊かな空間・樹林の散策路
 森林の中で散策や森林浴等を楽しむことで、心身共にリフレッシュできる

アウトドア広場
 木漏れ日の森と連続する芝生広場
 デイキャンプやグランピングなど様々な野外レクリエーションが楽しめる

駐車場
 常設1,500台(臨時駐車場1,000台)を各施設へのアクセスを考慮し、四隅に分散配置している

浜松市総合水泳場(ToBiO)
 国際公認や屋外レジャープール、温浴施設、トレーニングジム等のある既存施設
 スポーツ拠点機能を担い、大会からレジャーまで幅広く対応できる

子ども広場
 子ども向け遊具のある芝生広場
 主に子ども達が自由に遊べる

健康広場
 健康遊具のある芝生広場
 年齢を問わず気軽に健康づくりに取り組むことができる

アスレチック
 大型アスレチック施設
 自然の中で思いっきり体を動かして遊ぶことができる

スポーツ活動拠点(合宿所等)
 更衣室・シャワー等が入った宿泊施設
 学生やスポーツチーム等の合宿や公園利用者の休憩施設として利用できる

